

響きあう

Acts to link areas of mountain and seaside - Hakone / Yokosuka collaboration project 2nd
Interaction of 20th Century arts in two collections;
The Hakone Open-Air Museum and Yokosuka Museum of Art

彫刻の森美術館

横須賀美術館

箱根-横須賀連携企画第2弾
アートでつなぐ山と海

2024 11.16 Sat >>> 12.22 Sun

開館時間 ● 10:00-18:00 休館日 ● 12月2日(月)
主催 ● 横須賀美術館 特別協力 ● 公益財団法人彫刻の森芸術文化財団

横須賀美術館
YOKOSUKA MUSEUM OF ART

凡例

- ・このリストは、標記の展覧会の出品作品のデータを一覧としたものです。
- ・この展覧会では、およそ時代の流れに沿って、出品作品が17のテーマに分けられています。作品に付した番号は、各テーマの中での制作年順となっており、実際の展示順とは必ずしも一致しません。
- ・出品作品のデータは、所蔵先より提供されたデータに基づき、番号/作家名/作家名(欧文表記)/生没年/作品名/作品名(英文表記)/制作年/サイズ(cm)/技法・支持体/所蔵先の順で掲載しました。
- ・出品する作品は変更となる場合があります。

1880s-1930s

女性像と風景

19世紀から20世紀にかけて美術に対する好みが多様化し、芸術家の意識にも変化が訪れます。神話や聖書の物語に題材をとった歴史画だけでなく、肖像画や風景画、静物画、風俗画も数多く描かれ、作品には画家自身の自己表現や、現実社会への関心が色濃く反映されるようになりました。また、日本人作家による海外留学を通して美術の動向が日本へ伝わりました。

Women Figures and Landscapes

During the 19th and 20th centuries, tastes in art became more diverse, leading to changes in the consciousness of artists. Not only were historical paintings based on mythological and biblical stories created, but also numerous portraits, landscapes, still lifes, and genre paintings. These artworks increasingly reflected the artists' self-expression and interest in real society. Additionally, Japanese artists who studied abroad brought back international art trends to Japan.

1

メダルド・ロッシ

ROSSO, Medardo

1858-1928

世話やきの老女

La Ruffiana

1883(明治16)年

33×25.2×22

ブロンズ

彫刻の森美術館(公益財団法人 彫刻の森芸術文化財団)所蔵

2

ウジェーヌ・カリエール

CARRIÈRE, Eugène

1849-1906

横向きの裸婦

Nude in Profile

1888(明治21)年頃

62.2×50.2

油彩・キャンヴァス

彫刻の森美術館寄託 株式会社フジ・メディア・ホールディングス所蔵

3

藤島武二

FUJISHIMA Takeji

1867-1943

夢想

Daydream

1904(明治37)年

45.7×33.4

油彩・キャンヴァス

横須賀美術館所蔵

4

モーリス・ユトリロ

UTRILLO, Maurice

1883-1955

モンマニーのカフェ

Café in Butte Pinson, Montmagny

1906-07(明治39-40)年頃

45.5×37

油彩・キャンヴァス

彫刻の森美術館寄託 株式会社フジ・メディア・ホールディングス所蔵

5

萬鐵五郎

YOROZU Tetsugoro

1885-1928

ガス灯

Gas Lamp

1913(大正2)年頃

33.1×24.5

油彩・キャンヴァス

横須賀美術館所蔵

6

ピエール＝オーギュスト・ルノワール

RENOIR, Pierre-Auguste

1841-1919

カーニュの庭のルノワールの娘たち

Renoir's Children in the Garden at Cagnes

1914(大正3)年頃

48.4×58.4

油彩・キャンヴァス

彫刻の森美術館寄託 株式会社フジ・メディア・ホールディングス所蔵

7

安井曾太郎

YASUI Sotaro

1888-1955

裸婦

Nude

1915-16(大正4-5)年

72.7×60.6

油彩・キャンヴァス

彫刻の森美術館寄託 株式会社フジ・メディア・ホールディングス所蔵

8

鏑木清方

KABURAKI Kiyokata

1878-1972

江の島 箱根

Enoshima / Hakone

1916(大正5)年

各135×49.8(双幅)

絹本着色

横須賀美術館所蔵

アレクサンダー・アーキペンコ

ARCHIPENKO, Alexander

1887-1964

立っている裸婦 II

Standing Nude II

1916(大正5)年

48×11×9.5

ブロンズ(青色仕上げ)

彫刻の森美術館(公益財団法人 彫刻の森芸術文化財団)所蔵

10

佐伯祐三

SAEKI Yuzo

1898-1928

窓のある建物；パリ風景

Building with Windows - A Paris Scene

1925(大正14)年

65.2×80.3

油彩・キャンヴァス

横須賀美術館所蔵

11

モーリス・ド・ヴラマンク

de VLAMINCK, Maurice

1876-1958

雪景色

Snowscape

1930(昭和5)年頃

59.5×72.5

油彩・板

彫刻の森美術館寄託 株式会社フジ・メディア・ホールディングス所蔵

人物像

人間の姿は美術の長い歴史の中で常に主流を占めてきました。主に精神や理想を表すことが目的でしたが、20世紀に入ると、外部からの依頼に応じて制作していた作家が、自身の内的欲求に基づいて制作するようになりました。その結果、対象の個性に迫る描写で、その個人を表現するだけにとどまらず、普遍的な人間性まで描き出した作品が生まれます。

Portraits

Throughout the long history of art, the depiction of the human figure has always been a central theme. Initially, the focus was primarily on expressing spiritual ideals.

However, as the 20th century began, artists who had previously worked on commission started creating based on their own internal desires. This shift led to artworks that not only captured the unique personality of the subject but also conveyed universal aspects of human nature through realistic portrayals.

12

清水多嘉示

SHIMIZU Takashi

1897-1981

フランスの少女

French Girl

1926(大正15)年

31×17×21

ブロンズ

彫刻の森美術館(公益財団法人 彫刻の森芸術文化財団)所蔵

13

エミール＝アントワヌ・ブールデル

BOURDELLE, Émile-Antoine

1861-1929

“悲愴”十字架に倚るベートーヴェン

“Sonata Pathétique” Beethoven Leaning Against the Cross

1929(昭和4)年

72×42×46

ブロンズ

彫刻の森美術館寄託 株式会社フジ・メディア・ホールディングス所蔵

14

国吉康雄

KUNIYOSHI Yasuo

1889-1953

毛皮の女

Girl in Fur Coat

1930(昭和5)年

71.5×64.3

油彩・キャンヴァス

横須賀美術館所蔵

15

藤川勇造

FUJIKAWA Yuzo

1883-1935

Mr. ボース

Mr. Bose

1932(昭和7)年

47×53×25

ブロンズ

彫刻の森美術館(公益財団法人 彫刻の森芸術文化財団)所蔵

-1940s

静物画

写実主義では、自然や人々の日常生活をありのままに描く、現実の克明な描写や現実感の表現に重きをおいた形式と、作家の体験や活動によって虚偽のヴェールを取り去り、現実を暴露する形式、あるいは架空の世界を表す形式などがあります。各作家は独自の表現を追求して、多様に展開していく近代の道を歩み始めます。

Still Life

In realism, there are various approaches, such as depicting nature and people's daily lives as they are, emphasizing detailed representation and a sense of reality. There are also forms where artists remove the veil of falsehood through their experiences and activities, exposing reality, or expressing imaginary worlds. Each artist pursued their unique expression, embarking on the path of diverse developments in the modern era.

16

三岸好太郎

MIGISHI Kotaro

1903-1934

金魚

Goldfish

1933(昭和8)年頃

41.2×32

油彩・キャンヴァス

横須賀美術館所蔵

17

朝倉文夫

ASAKURA Fumio

1883-1964

親子猫

Parent Cat and Kittens

1935(昭和10)年

16×44.5×29

ブロンズ

彫刻の森美術館(公益財団法人 彫刻の森芸術文化財団)所蔵

18

岡鹿之助

OKA Shikanosuke

1898-1978

魚

Fishes

1939(昭和14)年

60.5×72.8

油彩・キャンヴァス

横須賀美術館所蔵

19

三岸節子

MIGISHI Setsuko

1905-1999

室内

Interior

1941(昭和16)年

162.1×130.3

油彩・キャンヴァス

横須賀美術館所蔵

—1950s

人の形と抽象画

20世紀は抽象美術が生まれた世紀でした。対象の形を単純化して抽象化することから始めて、感情、心の動きや状態、神秘の世界など、形のないものを色や形で表現しようとしてきました。このようなものの形を再現しない抽象美術に対し、ものの形が再現されている美術を具象と呼ぶようになります。1950年代には抽象美術が主流となりました。

Human Forms and Abstract Art

The 20th century was the era in which abstract art emerged. It began with the simplification and abstraction of forms, aiming to express the intangible — such as emotions, states of mind, and the mystical — through color and shape. In contrast to non-representational abstract art, art that reproduces the forms of objects came to be known as representational art. By the 1950s, abstract art had become the dominant trend.

20

ヴォルス(ヴォルフガング・シュルツェ)

WOLS (SCHULZE, Wolfgang)

1913-1951

煉瓦の塔の上に

Above the Brick Tower

1939(昭和14)年

34×43

水彩・紙

彫刻の森美術館(公益財団法人 彫刻の森芸術文化財団)所蔵

21

ワシリー・カンディンスキー

KANDINSKY, Wassily

1866-1944

紺の背景のコンポジション

Composition on a Dark Background

1940(昭和15)年

27×47

グワッシュ・紙

彫刻の森美術館(公益財団法人 彫刻の森芸術文化財団)所蔵

22

鶴岡政男

TSURUOKA Masao

1907-1979

天使

Angels

1951(昭和26)年

65.6×53.3

油彩・キャンヴァス

横須賀美術館所蔵

23

ヘンリー・ムーア

MOORE, Henry

1898-1986

3つの立っている像

Three Standing Figures

1953(昭和28)年

73.8×70×29.7

ブロンズ

彫刻の森美術館(公益財団法人 彫刻の森芸術文化財団)所蔵

24

猪熊弦一郎

INOKUMA Gen'ichiro

1902-1993

三人の娘

Three Girls

1954(昭和29)年

100×80.5

油彩・キャンヴァス

横須賀美術館所蔵

25

池田龍雄

IKEDA Tatsuo

1928-2020

H.R.氏の肖像

Portrait of Mr. H. R.

1955(昭和30)年

37.5×27.2

インク、水彩、油彩他・紙

横須賀美術館所蔵

26

山口長男

YAMAGUCHI Takeo

1902-1983

かたち(青春)

Form; Youth

1957(昭和32)年

162×130

油彩・合板

横須賀美術館所蔵

—1960s

パブロ・ピカソ

20世紀美術の中で最も大きな意義を持ったのが、キュビズム(立体派)でした。キュビズムはピカソとジョルジュ・ブラックが始めた革新的な表現方法です。それまでの遠近法や陰影法を捨て去って、対象とそれを取り巻く空間をいろいろな角度から分解し、その様々なイメージを断片の集まりとして画面に描く手法を取りました。それもひとつのものの見方と位置付けたのです。

Pablo Picasso

Cubism is considered one of the most significant movements in 20th-century art. It was an innovative form of expression initiated by Pablo Picasso and Georges Braque. This movement abandoned traditional perspective and chiaroscuro techniques, instead breaking down objects and surrounding spaces from multiple angles, and depicting these various images as a collection of fragments on the canvas. It was positioned as one way of seeing the world.

27

パブロ・ピカソ

PICASSO, Pablo

1881-1973

冠をかぶる女

Crowned Head

1965(昭和40)年

64.8×53.7

油彩・キャンヴァス

彫刻の森美術館(公益財団法人 彫刻の森芸術文化財団)所蔵

28

パブロ・ピカソ

PICASSO, Pablo

1881-1973

顔

Face

1963(昭和38)年

φ 25.3

セラミック

彫刻の森美術館(公益財団法人 彫刻の森芸術文化財団)所蔵

29

パブロ・ピカソ

PICASSO, Pablo

1881-1973

草上の昼食

Luncheon on the Grass

1964(昭和39)年

51.5×62.5

陶板

彫刻の森美術館(公益財団法人 彫刻の森芸術文化財団)所蔵

30

パブロ・ピカソ

PICASSO, Pablo

1881-1973

子供

Child

1956(昭和31)年頃

φ 85.5

セラミック

彫刻の森美術館(公益財団法人 彫刻の森芸術文化財団)所蔵

動きのある人物像

人の姿は普遍的な主題ですが、身体性に着目する作家もいます。いかにしてその運動や周囲の空間との関係、時間などを表現するか、ということに腐心し、空間に躍動する人体の一瞬を切り取ったり、痕跡を残すことで、時間を封

印したり、喜怒哀楽といった心の動きを表現する作品も現れます。

Dynamic Human Figures

The human figure is a universal theme, but some artists focus on physicality. They are deeply concerned with how to express movement, the relationship with surrounding space, and the passage of time. Some artworks capture dynamic moments of the human body in space, while others leave traces to encapsulate time or depict emotional expressions such as joy, anger, sorrow, and happiness.

31

ペリクレ・ファッツィーニ

FAZZINI, Pericle

1913-1987

踊り子

Dancer

1956-60(昭和31-35)年

139×60×75

ブロンズ

彫刻の森美術館(公益財団法人 彫刻の森芸術文化財団)所蔵

32

野見山暁治

NOMIYAMA Gyoji

1920-2023

室内の人

Human Figure in a Room

1959(昭和34)年

100×73.3

油彩・キャンヴァス

横須賀美術館所蔵

33

白髪一雄

SHIRAGA Kazuo

1924-2008

天敗星活閻羅

Tenpaisei Katsuenra (a Hero from a Chinese Story)

1960(昭和35)年

182×272.3

油彩・キャンヴァス

横須賀美術館所蔵

幾何学的抽象

キュビズムの影響力は大きく、その手法は彫刻にも及び、コラージュを立体にして、木片の断片や廃品、既製品などを

組み立ててアサンブラージュ(集積)と呼ばれる新しい表現に発展します。また、構成主義も派生し、幾何学的な表現も盛んになりました。そして都市の近代化に伴い、大衆消費社会を肯定する新たな美意識が誕生します。

Geometric Abstraction

The influence of Cubism was profound, extending its techniques to sculpture. It led to the development of new forms of expression such as assemblage, where fragments of wood, scrap materials, and ready-made objects were assembled into three-dimensional art. Constructivism also emerged as a derivative, fostering geometric expressions. With the modernization of cities, a new aesthetic emerged that embraced the consumer society.

34

ルイーザ・ネヴェルソン

NEVELSON, Louise

1899-1988

無題

Untitled

1961(昭和36)年

233×164.8×30

木、塗料

彫刻の森美術館(公益財団法人 彫刻の森芸術文化財団)所蔵

35

ベン・ニコルソン

NICHOLSON, Ben

1894-1982

リミニとウルビーノの間の谷、1964年6月

Valley between Rimini and Urbino, June 1964

1964(昭和39)年

61×70

油彩・板

彫刻の森美術館(公益財団法人 彫刻の森芸術文化財団)所蔵

36

芥川(間所)紗織

AKUTAGAWA (MADOKORO) Saori

1924-1966

スフィンクス

Sphinx

1964(昭和39)年

130.3×162

油彩・キャンヴァス

横須賀美術館所蔵

37

オノサト・トシノブ
ONOSATO Toshinobu
1912-1986
一つの円 (作品C-B)
Single Circle - Work C-B
1965 (昭和40) 年
130.9 × 162.3
油彩・キャンヴァス
横須賀美術館所蔵

38

菅井汲
SUGAI Kumi
1919-1996
ナショナル・ルート 6
National Route 6
1965 (昭和40) 年
235 × 194
油彩・キャンヴァス
横須賀美術館所蔵

-1970s

シンプルな形

構成主義の系統にミニマリズムがあります。感情の表出を否定して、単純な形であればあるほど作品をひとつの全体として認識できるという考えに基づいて、幾何学的な形態を配置しました。造形や表現において無駄なものをできるだけ省き、本質的なものだけにしようという幾何学的抽象の極みでもあります。

Simple Forms

Minimalism is a branch stemming from Constructivism. It is based on the idea that the more simplistic the form, the more it can be perceived as a unified whole, rejecting the expression of emotions. This movement utilizes geometric shapes, striving to eliminate unnecessary elements in art and expression to focus solely on the essential. It represents the pinnacle of geometric abstraction.

39

バーバラ・ヘップワース
HEPWORTH, Barbara
1903-1975
待っている四つの形
Four Figures Waiting
1968 (昭和43) 年
62 × 48 × 49
ブロンズ
彫刻の森美術館 (公益財団法人 彫刻の森芸術文化財団) 所蔵

40

最上 壽之
MOGAMI Hisayuki
1936-2018
ガッテン
Gatten
1969 (昭和44) 年
157 × 118 × 95
杉
横須賀美術館所蔵

41

シンキチ・タジリ
TAJIRI, Shinkichi
1923-2009
ひとえ結び No. 2
Overhand Knot No. 2
1971 (昭和46) 年
42 × 82 × 65
アルミニウム
彫刻の森美術館 (公益財団法人 彫刻の森芸術文化財団) 所蔵

42

ヤン・ユウユウ
YANG Yuyu
1926-1997
心鏡
Mirror of the Soul
1971 (昭和46) 年 (原型) /
1997 (平成9) 年 (制作)
207 × 70 × 65
ステンレススチール
彫刻の森美術館 (公益財団法人 彫刻の森芸術文化財団) 所蔵

43

村井正誠
MURAI Masanari
1905-1999
四人
Four Figures
1972 (昭和47) 年
162.2 × 130.6
油彩・キャンヴァス
横須賀美術館所蔵

心理表現

シュルレアリスムは、人間の精神や行動には無意識が大きく関わっているという考えから生まれました。そして人の潜在意識や夢を解放すれば、人間の抱える問題も解決するとなりました。その手法として、手が動くままに筆を動かす自動記述や題材の思いがけない組み合わせ、妄想的な連想に形を与えることなどが行われ、幻想的な作品が作られました。

Psychological Expression

Surrealism emerged from the belief that the unconscious mind plays a significant role in human thoughts and actions. The movement posited that freeing the subconscious and exploring dreams could help resolve human issues. Techniques used in surrealism included automatic writing, where the artist allowed the hand to move freely, unexpected combinations of subjects, and giving form to fanciful associations. These methods resulted in fantastical works of art.

44

ジョアン・ミロ
MIRÓ, Joan
1893-1983
「版画作品展」ポスター
Poster for the Exhibition "Das Graphische Werk"
1973 (昭和48) 年
72.5 × 54
リトグラフ・紙
彫刻の森美術館 (公益財団法人 彫刻の森芸術文化財団) 所蔵

45

小嶋悠司
KOJIMA Yuji
1944-2016
群像'73 - 凝視
Group '73 - Stare
1973 (昭和48) 年
200 × 300
膠彩、デトランプ、金箔・麻布
横須賀美術館所蔵

46

フロリアーノ・ボディーニ

BODINI, Floriano

1933-2005

ある女性の不安な伝記

Anxious Biography of a Female Character

1975(昭和50)年

100×180×100

ブロンズ

彫刻の森美術館(公益財団法人 彫刻の森芸術文化財団)所蔵

47

小山田二郎

OYAMADA Jiro

1914-1991

鳥女

Bird Woman

1976(昭和51)年頃

72.2×50.7

水彩・紙

横須賀美術館所蔵

心の風景

抽象表現主義やアンフォルメルは、「幾何学的抽象」とは異なり、「叙情的抽象」とも呼ばれ、画家の体の動きや感情、即興的な筆遣いなどに重点を置いた絵画です。大きな画面を「場所」に見立て、画家を育んだ風土や国土の風景、歴史も表現の源泉としました。その作品の直接的な強さや生命力、あるいは静けさは、前に立つ者を包み込む「場」を形成します。

Landscapes of the Mind

Abstract Expressionism and Art Informel, unlike “geometric abstraction,” are often referred to as “lyrical abstraction.” These art movements emphasize the artist’s physical gestures, emotions, and spontaneous brushwork. The large canvas is treated as a “place,” drawing from the landscape, history, and cultural environment that nurtured the artist. The direct strength, vitality, or tranquility of these works creates an enveloping “space” for the viewer.

48

鈴木竹柏

SUZUKI Chikuhaku

1918-2020

烟雨

Haze of Rain

1976(昭和51)年

186×194

紙本着色

横須賀美術館所蔵

49

ザオ・ウーキー

ZAO Wou-Ki

1920-2013

10.12.75

10.12.75

1975(昭和50)年

130×97

油彩・キャンヴァス

彫刻の森美術館(公益財団法人 彫刻の森芸術文化財団)所蔵

—1980s

室内の描写

「室内画」はプライベートな部屋をテーマとする絵画のひとつです。描かれるのは何気ない日常ですが、いつも目にする光景も画家には尽きせぬ着想源となります。部屋の持つ独自の美しさもあるのでしょう。今日、誰もが大量生産の製品に囲まれています。その大量消費社会の商品や広告が、現代の私たちの自然、新しい風景といえるでしょう。

Interior Depictions

“Interior painting” is a genre of art that takes private rooms as its theme. While it portrays everyday scenes, these familiar views are an endless source of inspiration for the artist. There is an inherent beauty in the uniqueness of a room. Today, everyone is surrounded by mass-produced products. These consumer society goods and advertisements can be considered the new nature, the new landscapes of our modern world.

50

朝井閑右衛門

ASAI Kan'emon

1901-1983

薔薇(嘉靖青花唐子紋中壺)〈絶筆〉

Roses in an Antique Vase; Last Work

1983(昭和58)年

45.5×53.5

油彩・キャンヴァス

横須賀美術館所蔵

51

ベルナール・カトラン

CATHELIN, Bernard

1919-2004

ゴシックの物入れのある静物

Still Life with Gothic Chest

Tom

1987(昭和62)年

162×130

油彩・キャンヴァス

彫刻の森美術館(公益財団法人 彫刻の森芸術文化財団)所蔵

52

トム・ウェッセルマン

WESSELMANN, Tom

1931-2004

マティスの絵を背景にしたモニカのヌード

Monica Nude with Matisse

1988(昭和63)年

147×208

銅鉄、エナメル

彫刻の森美術館寄託 株式会社フジ・メディア・ホールディングス所蔵

線による表現

作品の完成度を追求するために、構成要素を必要最小限まで省略する表現スタイルがあり、ここでは線に着目した作品を取り上げます。簡潔な縦線の反復がリズムを生み、1本の柱から突き出る無数の直線が不安感を醸し出し、棒による人物像は空間に描いた線描のような効果をもたらします。

Expression Through Line

There is an expressive style that seeks to minimize components to the bare essentials in pursuit of artistic completeness. Here, we focus on works that emphasize lines. The repetition of simple vertical lines creates

rhythm, countless straight lines protruding from a single pillar evoke a sense of unease, and figures depicted with rods produce an effect akin to linear drawings in space.

53

李禹煥
LEE Ufan
1936-
線より
From a Line
1977(昭和52)年
162×194
岩彩・画布
横須賀美術館所蔵

54

アルナルド・ポモドーロ
POMODORO, Arnaldo
1926-
天をつく柱 II
Sky Shaft II
1978-80(昭和53-55)年
262.5×58×50
ブロンズ
彫刻の森美術館(公益財団法人 彫刻の森芸術文化財団)所蔵

55

ジョエル・シャピロ
SHAPIRO, Joel
1941-
無題
Untitled
1985(昭和60)年
229×228×133
ブロンズ
彫刻の森美術館(公益財団法人 彫刻の森芸術文化財団)所蔵

赤い彫刻

彫刻表現の規模が大きくなり、台座をなくして自然と直に関わるという展示の新しい考え方のもと、彫刻が屋内空間から出て、野外に設置されるようになりました。素材の耐久性を維持するため塗装は必須で、風景の中では朱色や赤色は見る者の目を引きつけます。作品を目の前にすると、物質の存在感は圧倒的になります。

Red Sculptures

As sculptural expressions became larger in scale, a new approach to display emerged, eliminating plinths and engaging directly with nature. This shift led to sculptures being placed outdoors rather than confined to indoor spaces. Coating is essential to maintain the durability of materials, and in the landscape, shades of vermilion or red capture the viewer's attention. When standing before the work, the physical presence of the material is overwhelming.

56

イガエル・トゥマルキン
TUMARKIN, Igaël
1933-2021
ゴヤに捧げる
For Goya
1988-89(昭和63-平成元)年
210×340×175
鋼鉄、塗装
彫刻の森美術館(公益財団法人 彫刻の森芸術文化財団)所蔵

57

清水九兵衛
KIYOMIZU Kyubey
1922-2006
FIGURE F
FIGURE F
1989(平成元)年
251×300×251
アルミニウム
横須賀美術館所蔵

1990s

窓のような形

窓と絵画はよく似た仕組みを持っています。部屋の壁面に配置され、その四角い枠の向こうには別の世界の眺めが広がっています。絵画のキャンヴァスを窓枠になぞらえるのであれば、箱の中もまた、ひとつの表現空間といえます。コラージュなどを駆使して、どこまでも広がる大きな宇宙を閉じ込めることもできます。

Window-Like Forms

Windows and paintings share a similar structure. Positioned on a room's wall, they open up to a different world beyond their rectangular frames. If a painting's canvas is likened to a window frame, then the inside of a box can also be considered an expressive space. Through techniques like collage, one can encapsulate the vast, expansive universe.

58

難波田龍起
NAMBATA Tatsuoki
1905-1997
大地の窓
Window of Earth
1990(平成2)年
161.8×130.2
油彩・キャンヴァス
彫刻の森美術館(公益財団法人 彫刻の森芸術文化財団)所蔵

59

アンソニー・カロ
CARO, Anthony
1924-2013
小浜の窓
Obama Window
1990-92(平成2-4)年
69×94×14
和紙、ティッシュペーパー、額縁
彫刻の森美術館(公益財団法人 彫刻の森芸術文化財団)所蔵

60

アルマン
ARMAN
1928-2005
ラヴェルのポートレート
Robot Portrait of Maurice Ravel
1991(平成3)年
180.3×161×25.4
ミクストメディア
彫刻の森美術館(公益財団法人 彫刻の森芸術文化財団)所蔵

-2000s

色彩と有機的な形

絵画には大きな画面いっぱいに描く喜びや、没入感といった大画面ならではの効果があります。色とりどりの色彩が

バランスよく配され、中心や焦点がなく、「地」と「図」の区別もなく、始まりも終わりもなく、画面を越えて色面がどこまでも続いて見えるような画面作りは、「カラーフィールド・ペインティング」などと呼ばれます。

Color and Organic Forms

In painting, there is a unique joy in creating on a large canvas, offering an immersive quality that only large-scale works can provide. A composition with a harmonious arrangement of vibrant colors, lacking a clear center or focal point, without a distinction between “ground” and “figure,” and having neither a beginning nor an end, can create the illusion of color fields extending endlessly beyond the canvas. This approach is often referred to as “Color Field Painting.”

61

嶋田しづ

SHIMADA Shizu

1923-2021

東方の賢人：ランコントルの遊び

East of sages: Joy of encounter

1994(平成6)年

181.8×227.3

油彩・キャンヴァス

横須賀美術館所蔵

62

石川ヨシ子

ISHIKAWA Yoshiko

1929-2016

花の命

Flower Vicissitudes

1997(平成9)年

160×345(六曲屏風)

油彩・キャンヴァス

彫刻の森美術館(公益財団法人 彫刻の森芸術文化財団)所蔵

63

多田美波

TADA Minami

1924-2014

究

Kyu (Quest)

1999(平成11)年

39×50×38

ステンレススティール

彫刻の森美術館(公益財団法人 彫刻の森芸術文化財団)所蔵

64

中川久

NAKAGAWA Hisashi

1948-

Q-00-4-A

Q-00-4-A

2000(平成12)年

203×310

アクリル・和紙、綿布

横須賀美術館所蔵

現代の女性像

本展覧会は、メダルド・ロッシによる19世紀末に作られた市井の老女像から始まり、21世紀初頭に作られた朝倉響子による若い女性像で締めくくられます。この百余年の間に社会や人々の価値観は大きく変わりました。美術においても様々な運動が起こり、そして女性作家の台頭が顕著になりました。美術が今後どのように展開してゆくのか、多様な表現が期待されます。

Contemporary Depictions of Women

This exhibition begins with Medardo Rosso's sculpture of an elderly woman from the late 19th century and concludes with Kyoko Asakura's depiction of a young woman created in the early 21st century. Over this span of more than a hundred years, societal values and individual perspectives have undergone significant changes. In the realm of art, various movements have emerged, and there has been a notable rise in female artists. It is anticipated that art will continue to evolve in diverse forms in the future.

65

朝倉響子

ASAKURA Kyoko

1925-2016

アリサ

Arisa

2005(平成17)年

175×47×38

ブロンズ

彫刻の森美術館(公益財団法人 彫刻の森芸術文化財団)所蔵

聴覚的表現

横須賀美術館の山の広場には、鈴木昭男《点音》(Oto-date)が設置されています。その場所では、耳を澄まして風景の中の音を感じることが勧められます。また、《耳1, 2, 3》の作者である三木富雄は、取りつかれたように左耳ばかりを作り続けました。本展覧会では百余年にわたる20世紀美術を展覧します。作品は芸術家の言葉です。ぜひ耳を傾けてみてください。

Auditory Expression

In the Mountain Plaza of the Yokosuka Museum of Art, Akio Suzuki's "Oto-date" is installed. At this site, visitors are encouraged to listen carefully and experience the sounds within the landscape. Additionally, Tomio Miki, the creator of "Ear 1, 2, 3," was uniquely obsessed with creating left ears. This exhibition showcases over 100 years of 20th-century art. Artworks are the words of the artists. We invite you to listen closely to them.

66

三木富雄

MIKI Tomio

1937-1978

耳1, 2, 3

Ear 1, 2, 3

1970-75(昭和45-50)年

a.170×101×42

b.170×113×42

c.170×117×42

アルミニウム

彫刻の森美術館(公益財団法人 彫刻の森芸術文化財団)所蔵